

基板用ガラス研究会

昭和 62 年 5 月に 34 名(幹事 4 名を含む)の会員でスタートした当研究会は、早くも 2 年目を終えた。

初年度である昭和 62 年度は、ニューガラスフォーラムが実施したアンケートで希望の多かった、フラットディスプレイ用基板、光・磁気ディスク用基板、IC 基板、フォトマスク用基板の 4 件を主題に取り上げた。シーズとニーズの出会いの場、ユーザーとメーカーの話会いの場を作ることを当研究会の主要な目的の 1 つとして抑え、毎回シーズ側としてガラスメーカーから、ニーズ側としてガラスユーザーから各テーマに即した専門家を招いた。さらに、各回ともフリートーク及び懇親会の時間を設け、単なる講演会ではなく、講師と会員や会員相互の活発な討論の場を提供できるように心掛けた。しかし、ユーザー側からの会員が 2 割弱と少ないと、企業秘密に属する話題が多いことからやや積極性に欠けるとの問題点を抱えていた。

41 名の会員でスタートした 2 年目の昭和 63 年度は、これらの問題点を踏まえて、表 1 に示したように、講師に大学の先生を加える、場所を変える、見学会を行なう、他の研究会との交流を図る等さまざまな試みを取り入れ、より一層の討論の盛り上がりにより、会員相互の情報交換、意見交換の場を設けるよう志向した。その結果、十分とは言えないまでも率直な意見交換ができたのではないかと考える。特に、大阪の『みのお山荘』で開催した第 6 回研究会では、関西地区からの参加者は帰宅されたものの、18 名の方が宿泊され夜遅くまで親交を深めることができた。

主題には、結晶化ガラス基板、透明導電膜ガラス基板、ガラス基板への薄膜コーティングを選び基板ガラスの用下化技術に重点を置いた。フリートークでは、メーカー側からは各々のガラスの市場動向や将来展望に関心が集まり、ユーザー側からは特性の向上やコストに関心が示された。

また、シリカガラス研究会、光部品研究会との合同研究会では、かなり欲張って 9 件の話題を取り上げ、海外からも講師を招いて中身の濃い研究会となつたが、逆に時間が短すぎ、また、懇親会への参加者が少なく、せっかく顔を合わせた 3 研究会のメンバーが十分に討議する場のなかつたことが反省点となつた。

当研究会も 2 年間の使命を終え、平成元年度には新たな研究会が発足する。基板用ガラス研究会がなきあとも、会員相互の連絡を保ち、基板用ガラスがニューガラスの一翼を担うべく、その発展に力を注いでいただく様にお願いしたい。

新研究会では、よりトピカルなテーマを取り上げ、十分な討論を重ね、有意義な運営がなされ、また、2 年後にはやはり海外からも講師を招いて合同研究会が企画されるものと思います。新研究会に多くの方が参加されるよう期待しています。

最後に、当研究会の 2 年間の運営に当たり、会員の皆様、講師の方々、幹事ならびに研究会委員の方々そしてフォーラムの事務局の方々に多大のご協力を頂いたことに深く感謝申し上げます。

上村 宏

NGF 基板用ガラス研究会幹事会主査

セントラル硝子㈱硝子技術部主席技術員

表1 昭和63年度基板用ガラス研究会

開催日時、場所	主題	講演題目及び講師
第5回 6月15日 ニューガラス フォーラム	結晶化ガラス 基板	結晶化ガラスの特徴と研究動向 川副 博司 東京工業大学助教授 石塚硝子(株)の結晶化ガラスの特徴と用途 伊藤 寿国 石塚硝子(株)開発事業部開発室係長 日本電気硝子(株)結晶化ガラスの特徴と用途 二宮 正幸 日本電気硝子(株)結晶化ガラス開発室主 管課長
第6回 9月21日 みのお山荘	透明導電膜基 板	平面ディスプレイの現状と将来 太田 黙夫 松下電器産業(株)開発研究所デバイス第 三開発室室長 太陽電池の現状と将来 岸 靖雄 三洋電機(株)研究開発本部機能材料開発 センター所長参事補兼アモルファスデバイ ス開発課課長 透明導電基板の現状と将来 吉沢 修平 旭硝子(株)ファイン硝子事業部生産課長 原納 猛 旭硝子(株)ニューガラス研究所主任技師
9月22日	見学会	大阪工業技術試験所
第7回 11月15日 ニューガラス フォーラム	ガラス基板に 対する薄膜コ ーティング	ガラスの表面コーティング 河原 秀夫 日本板硝子(株)中央研究所研究開発グル ープ主席研究員 PVD法によるコーティング(装置利用技術) 諏訪 秀則 日本真空技術(株)第5事業部技術部2Gグ ループ長専門室長 ゾルゲル法によるコーティング 横尾 俊信 京都大学化学研究所助教授
第8回 1月23日 東京大学山上 会館	合同研究会	基板用ガラス研究会に関連するテーマ LC基板について Dr. W. H. Dumbaugh CorningGlassWorks, ResearchFellow 有機無機複合体PHB 谷 俊朗 電子技術総合研究所 光ディスク基板とその周辺技術 高橋 宏治 三菱レイヨン(株)